

一般

段級

出発の日の早朝、髪をおろして僧侶の着る墨染の衣に着替え、名前も惣五から僧侶風の「宗悟」と変えた。こういういきさつで、この黒髪山の句は詠まれたのだ。「衣更」の二字には曾良のこの旅にかける覚悟がこめられていて、力強く聞こえることよ

〔奥の細道〕

旅立たびだつ暁あけぼの髪かみを剃そりて墨すみ染ぞめ木きにさまをかへて、
 惣そう五ごを改あらためて宗そう悟ごとす。仍よりて黒くろ髪かみ友山ともやまの
 句く有あり衣ころも更かへの二字、力ちから有ありりてきこゆ。

